

## 総務常任委員会会議録

- 1 開会日時 令和4年6月17日（金）午前10時0分
- 2 閉会日時 令和4年6月17日（金）午前10時53分
- 3 会議場所 議会委員会室
- 4 出席委員  
3番 安藤 利博君      6番 佐藤 武君      9番 保田 守君  
10番 大口 浩志君    14番 松田 勲君    17番 下山 哲司君
- 5 欠席委員  
なし
- 6 説明のために出席した者  
市長 友實 武則君      副市長 前田 正之君  
総合政策部長 山本 幸治君      総務部長 入矢五和夫君  
財務部長 戸川 邦彦君      消防長 井元 官史君  
秘書広報課長 小引 千賀君      政策推進課長 山崎 和枝君  
総務課長 花谷 晋一君      暮らし安全課長 岡本 和典君  
財政課長 原田 幸子君      管財課長 大窄 暢毅君  
消防総務課長兼  
通信指令室長 檜原 秀幸君
- 7 事務局職員出席者  
議会事務局長 土井 常男君      主任 平尾 和也君
- 8 審査又は調査事件について
  - 1) 議第37号 岡山市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び組合規約の変更について
  - 2) その他
    - ・令和4年度事業の補正について
    - ・事業の進捗状況について
    - ・その他

午前10時0分 開会

○委員長（佐藤 武君） 皆さん、おはようございます。

ただいまから総務常任委員会を開会いたします。

毎度のことですが、換気のため、委員会室の出入口と窓については開けたまま進めさせていただきますので、御協力をお願いいたします。

次に、コロナ感染防止のため、会議の時間短縮に心がけたいと思いますので、執行部の説明及び委員の質疑につきましては、簡潔明瞭をお願いいたします。

初めに、友實市長より御挨拶をお願いいたします。

○市長（友實武則君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 友實市長。

○市長（友實武則君） 皆様、おはようございます。

本日は大変御多忙の中、総務常任委員会をお開きいただきまして、誠にありがとうございます。

本日の委員会の御審査をいただく事項でございますけれども、6月定例市議会に上程させていただいております組合規約の変更、それからその他の項目として、令和4年度事業の補正並びに各課より事業の進捗状況について御報告をさせていただきます。何とぞ慎重なる審査の上、適切なる御決定をいただきますようお願いを申し上げます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

○委員長（佐藤 武君） ありがとうございます。

それでは、これから委員会の審査に入ります。

当委員会に付託されました案件は、議第37号岡山市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び組合規約の変更についての1件であります。

それでは、議第37号を議題とし、これから審査を行います。

執行部からの補足説明がありましたらお願いいたします。

○総務課長（花谷晋一君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 花谷総務課長。

○総務課長（花谷晋一君） 総務部資料1ページを御覧いただければと思います。

あわせて、新旧対照表は24ページからとなっております。

議第37号岡山市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び組合規約の変更については、本会議場で御説明申し上げたとおりでございます。倉敷市及び浅口市で組織しております竹川組合が令和4年3月31日をもって解散したことから組合規約を変更することとございまして、補足説明はございません。よろしくお願い申し上げます。

○委員長（佐藤 武君） ありがとうございます。

執行部からの補足説明が終わりました。

これから質疑を受けたいと思います。

質疑がありましたらお願いいたします。

○委員（下山哲司君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 下山委員。

○委員（下山哲司君） 解散というのはちょっとあれだったんで、内容的にちょっと教えてほしいんですけど。

○総務課長（花谷晋一君） 委員長。

○委員（下山哲司君） 花谷総務課長。

○総務課長（花谷晋一君） 竹川組合は、竹川用水路の利水に関する業務を行っておられまして、一部事務組合から協議会形式へ移行するという事で脱退という運びになったということで伺っております。

以上です。

○委員長（佐藤 武君） よろしいですか。

○委員（下山哲司君） 分かりました。

○委員長（佐藤 武君） ほかにございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（佐藤 武君） ほかにないようですので、これで質疑を終了いたします。

ただいまから本委員会に付託されました議第37号岡山県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び組合規約の変更についての1件について採決をいたします。

議第37号について、原案のとおり決定することに賛成の方は御起立願います。

〔賛成者起立〕

○委員長（佐藤 武君） 起立全員でございます。したがって、議第37号は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上で当委員会に付託されました案件は終了いたしました。

次に、委員会の閉会中の継続調査及び審査について御確認をお願いしたいと思います。

お手元に配付しておりますとおり、次第の裏面になりますが、議長に対して閉会中の継続調査及び審査について申出をしたいと思いますが、これでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（佐藤 武君） それでは、書面のとおり申出をしたいと思います。

それでは次に、閉会中の委員派遣についてお諮りをさせていただきます。

閉会中の審査及び調査案件について、委員派遣を行う必要が生じた場合、議長に対し委員派遣承認要求を行うこととし、派遣委員、日時、場所、目的及び経費等の手続につきましては委員長に一任していただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（佐藤 武君） それでは、そのようにさせていただきます。

次に、委員長報告につきましては、委員長に一任していただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（佐藤 武君） それでは、そのようにさせていただきます。

次に、その他に入りたいと思います。

令和4年度事業の補正については、5月27日開催の議会全員協議会において、予算常任委員会ではそれぞれの常任委員は所管部分に関しての質疑を原則行わないよう申し合わせておりますので、この委員会で十分御確認していただくようお願いをいたします。

それでは、その他について執行部から説明をお願いいたします。

○政策推進課長（山崎和枝君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 山崎政策推進課長。

○政策推進課長（山崎和枝君） それでは、その他といたしまして、総合政策部の資料のほうを御準備ください。

1枚はぐっていただきまして、令和4年度事業の補正についてでございます。

予算資料といたしましては、8ページ、9ページでございます。

本会議場で御説明をさせていただいておりますとおり、国庫支出金、国庫補助金、総務費国庫補助金といたしまして1億7,994万3,000円の増額補正を予定させていただいております。内容といたしましては、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増額でございまして、各事業におきましての事業費について増額させていただく予定でございます。

総合政策部からは以上でございます。

○委員長（佐藤 武君） 次、お願いします。

○くらし安全課長（岡本和典君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 岡本くらし安全課長。

○くらし安全課長（岡本和典君） それでは、総務部から事業の補正について御説明をさせていただきます。

総務部資料の1ページを御覧ください。

歳出といたしまして、防災行政無線管理事業、戸別受信機の配付を300台予定しております。990万円の増額補正でございます。

続きまして、交通安全対策事業としまして、踏み間違い防止装置整備費補助金、こちらにつきまして150万円の増額補正でございます。

この2点を提出をさせていただいております。

以上です。

○委員長（佐藤 武君） 次、お願いします。

○財務部長（戸川邦彦君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 戸川財務部長。

○財務部長（戸川邦彦君） それでは、財務部からその他としまして令和4年度事業の補正について説明させていただきます。

財務部資料の1ページをお願いします。

まず、歳入についてです。

財政調整基金繰入金につきましては、本補正予算に係る財源調整のため808万4,000円を増額補正するものとさせていただいております。

続きまして、歳出についてです。

熊山支所事業としまして、熊山支所1階の空調設備が故障して、その修繕に係る費用が必要となったもので、92万4,000円の修繕費を補正するものとなっております。

令和4年度補正については以上です。

○委員長（佐藤 武君） 補正は以上ですね。

じゃあ、補正の関係で、取りあえずここで質問を受けたいと思います。

ただいま説明がありました部分についての質疑がありましたらお願いいたします。

○委員（下山哲司君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 下山委員。

○委員（下山哲司君） 踏み間違いの装置なんですけど、今までの実績と、それから結果がどんなにか、この辺をちょっと説明をお願いしたい。

○くらし安全課長（岡本和典君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 岡本くらし安全課長。

○くらし安全課長（岡本和典君） この制度につきましては、令和2年度から導入させていただいております。令和2年度の実績が26件で93万7,000円の補助をしております。令和3年度につきましては、11件で67万1,000円の補助をさせていただいております。

令和4年度ですが、5月末時点で6件で48万2,000円の補助となっております。当初予算を50万円計上しておりました。この時点でもう既に当初予算の大半を支出してしまったということで、まだ年度が始まったばかりでございますので、どうしても踏み間違い事故を防止するという趣旨から予算を増額して安全を図りたいということで、今回、増額の補正をお願いするものです。

以上です。

○委員長（佐藤 武君） 次、ほかに。

○委員（大口浩志君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 大口委員。

○委員（大口浩志君） 今のに関連して、大体どれぐらいの年齢の方が補助の申込みをされと

るか、もしデータがあれば教えてください。

○くらし安全課長（岡本和典君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 岡本くらし安全課長。

○くらし安全課長（岡本和典君） 平均というようなことを出しておりませんが、一覧表で見ますと70代、80代の方が多くなっております。中には90代という方もいらっしゃいます。

以上です。

○委員長（佐藤 武君） ほかにありますか。

○副委員長（安藤利博君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 安藤副委員長。

○副委員長（安藤利博君） 今、岡本課長のを少し補足させていただきますと、大体この踏み間違いは高齢者が対象というふうに皆さん思われていると思うんですけど、実は、ちょっと見ましたら、若い方、要する免許取りたての方、25歳以下とか、その方も高齢者と同じぐらい踏み間違いの事故が起こっているというふうに聞いてますんで、その辺も何かちょっと啓発をといえますか、お願いできればなと思います。

○委員長（佐藤 武君） 補助対象はどうなっとんかな。

○副委員長（安藤利博君） それは結構です。

その前の、実は戸別受信機の配付事業ですけど、これの対象者はどういった方に、300台ということですけど、想定されているのか教えていただければ。

○くらし安全課長（岡本和典君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 岡本くらし安全課長。

○くらし安全課長（岡本和典君） 先ほどの踏み間違いについては、65歳以上が対象ということでございます。おっしゃるように、例えば若年の方でもということであれば、それは今後の検討ということにさせていただきますが、今の制度は65歳以上ということで御理解ください。

それから、防災無線の戸別受信機でございますが、こちらにつきましては、避難行動要支援者名簿、これに掲載をされている方。山陽、赤坂地域、それから桜が丘東地域で、この避難行動要支援者名簿に現在のところ掲載されてるのが1,505世帯ということになっております。この方を今回対象ということで。

たしか、先月の当委員会で大口委員から、この要支援者御本人もそうだけれども、それを支援される方への配付という御提案がありました。内部協議をさせていただきましたが、まず地区でいうと、区長さん、町内会長さんにはもともと配付を戸別受信機はさせていただいております。今後、国の法律で、こういった避難行動要支援者の方については、個別避難計画というものを策定するように国から指示が来ております。この個別避難計画で、じゃあこの方をどなたが支援するというをはっきり明記するようになりますので、そういった計画の策定と併せて、今後、そういう方への配付ということも検討課題というふうにさせていただきたいと思

います。

今回の300台につきましては、避難行動要支援者名簿に掲載をされている方ということで限定をさせていただきます。

以上です。

○委員長（佐藤 武君） 安藤副委員長。

○副委員長（安藤利博君） それに加えてなんですけど、今のその1,505世帯というのは避難行動要支援者名簿に記載されてる方なんですけど、75歳以上の独居者とか、いろいろ名簿に記載される基準があったと思うんですけど、町内会なんかに来てるのは、そのうち情報公開してもいいですよという方だけの名簿が来てると思うんです。だから、今おっしゃったその1,505世帯というのは、市のほうで把握されてる、障害を持たれてる方とか75歳以上の独居の方とか、トータルの数字なんですとか、それとも町内会のそのほか支援者に情報公開してもいいですよという同意をされてる方の数字なのか、どちらなんでしょうか。

○くらし安全課長（岡本和典君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 岡本くらし安全課長。

○くらし安全課長（岡本和典君） 全体の数字としましては、山陽、赤坂、桜が丘東、合計で3,211世帯。このうち、掲載に同意していただいて、名簿に掲載ということで町内会等に御案内させていただいてるのが1,505世帯ということでございます。

以上です。

○副委員長（安藤利博君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 安藤副委員長。

○副委員長（安藤利博君） 今回はそういった形で決められたかと思うんですけど、本来のその名簿は災害時なんかの一緒に助けてくださいという方の名簿だと思うんですけど、今回のこの防災無線は、要するによく聞こえないという方への配付だと思うんです。そうすると、情報公開控えてくださいと言われてた方も、防災無線は欲しいという方がいらっしゃるかと思うんですね。今回はちょっと予算的なこともあってそこまで拡大できないのかもしれませんが、今後の検討課題として、その防災無線が聞きづらい方に、情報公開してもいいですよという方じゃなくて、要支援者にも広げていただく。あるいは、従前から私は何回かお願いしましたけど、要するに聞きづらい世帯の方にも戸別受信機が行き渡るように、今後、予算的なことはありますけど、配慮していただければありがたいなと思ってます。いかがでしょうか。

○くらし安全課長（岡本和典君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 岡本くらし安全課長。

○くらし安全課長（岡本和典君） 御意見ありがとうございます。

くらし安全課としましては、今おっしゃるように、なるべく多くの世帯に配付をしたいという気持ちは持っております。ただ、この避難情報をつかんでいただく方法とすれば、防災無線

だけではなくて、緊急告知ラジオも今配付をさせていただいておりますし、ほかに、エリアメールでありますとか、テレビのテロップなどに載るLアラートとありますが、そういった方法で広報といたしますか、避難情報の発信はしておりますので、各種の方法で情報をつかんでいただけたらと。防災無線の聞こえづらいついことに関して1つ言えば、電話で聞き直すということはできますので、ぜひそういったものについても利用していただけたらと思います。

以上です。

○委員長（佐藤 武君） ほかにございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（佐藤 武君） 特になければ次に行きたいと思いますが、その他の報告について執行部のほうからありましたらお願いします。

○くらし安全課長（岡本和典君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 岡本くらし安全課長。

○くらし安全課長（岡本和典君） それでは、総務部資料の2ページを御覧ください。

排水ポンプ訓練についてでございます。

可搬式の排水ポンプユニットの操作技術を習得して、来るべく出水期と申しますか、そういったものの浸水被害に対応するために訓練を実施いたします。日時は令和4年7月20日午前10時から11時まで、熊山地域の天神排水機場におきまして、訓練参加者は市の職員が15名程度、このほかに赤磐市建設業協会にも御協力いただきまして、合同での訓練ということで実施を予定しております。

もう一点、資料はございません。抗原定性検査キット、これは市内の薬局に御協力いただきまして配付をさせていただいております。5,000回を予定しておりましたが、5,000回の回数配付を達成いたしましたので、6月11日土曜日をもってこの配付を終了させていただいております。

以上です。

○管財課長（大窄暢毅君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 大窄管財課長。

○管財課長（大窄暢毅君） それでは引き続きまして、事業の進捗状況ということで管財課から御説明をいたします。

財務部資料の1ページ中段辺りからお願いします。

本庁舎の改修工事に伴います(1)執務室仮移転の市民周知についてでございます。

本件につきましては、市民の皆様におかけする御負担等を最小限に抑えるため、広く周知、広報等に努めることと、当委員会でも以前より御説明をさせていただいてきたところでございます。その一環といたしまして、市民説明会を7月の下旬頃、中央公民館で開催する予定で現在進めております。説明内容等につきましては、次回の当委員会でも御報告させていただきます。

すが、この説明会に合わせ移転先を広報紙やホームページに掲載するとともに、各施設への掲示や窓口での案内を行うなど、様々な機会を活用し広く周知させていただくものと考えております。

次の2ページをお願いします。

(2)旧消防本部庁舎改修工事の進捗状況でございます。

現在、写真のとおり、耐震補強や外壁の補修、塗装を完了しまして、内装工事のほうに取りかかっております。引き続き、7月の完成に向けまして、安全また確実に工事を進めてまいります。

次に、(3)本庁舎等改修工事について、現段階での案ではございますが、計画平面図を後ほどにお示ししております。

資料をはぐっていただきますと、3ページには仮執務室への移転後の本庁舎1階西側の図面、それから4ページ、5ページには旧消防本部庁舎の1階及び2階、6ページには産業会館の2階、7ページ、8ページには赤坂支所の1階及び2階、9ページには熊山支所の2階及び10ページには3階の議会及び事務局等の配置をお示ししております。

それに続きまして、一連の本改修工事完成後の計画につきまして、続きの11ページから13ページに本庁舎の1階から3階の各階、14ページ、15ページには旧消防本部庁舎の1階、2階、16ページから18ページには公民館、山陽保健センターの建物の1階から3階の各課等の配置、こちらを表示させていただいております。

なお、この完成後の配置につきましては、来庁者の市民の方の利便性に配慮しまして、関係部署をまとめるなどの協議検討を重ねてまいりました。そちらによりまして計画をしております。

それでは、2ページにお戻りください。

仮執務室の移転に先立ちまして、(4)本庁舎執務室の仮移転等に係る準備工事、こちらのほうを施工するべく現在進めております。一般競争入札により、本工事では移転先の執務室の改修、その他設備工事などを行うこととしまして、開札日は6月27日の予定となっております。

本庁舎等整備事業につきまして、管財課、財務部からは以上でございます。

○消防総務課長兼通信指令室長（檜原秀幸君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 檜原消防総務課長。

○消防総務課長兼通信指令室長（檜原秀幸君） 消防総務課からは、事業の進捗状況について5つ報告させていただきます。

1ページを御覧ください。

最初に、消防ポンプ自動車更新事業についてでございます。

坂辺地区の30年経過した消防団ポンプ自動車と軽可搬ポンプを更新するものでございます。契約は6月中旬と資料には書いておりますが、昨日、契約が完了しております。納車は、世界

的な半導体不足によりポンプ車製造工場へのベース車両の納品が遅れるため、緊急車両登録を済ませ、区への納車は来年の2月予定となっております。予算は498万5,532円でございます。

続きまして、消防機庫修繕事業でございます。

東軽部地区の申請により、消防機庫雨漏りによる屋根の防水工事を実施させていただきます。契約は6月中旬、完成予定は8月中旬で、予算は96万円を予定しております。

次に、防火水槽新設事業についてでございます。

西軽部地区コミュニティハウス建設に伴う開発行為の関係で、付近に水利が不足しているため、防火水槽の新設を予定しております。契約は6月15日、着工予定は7月初旬、完成予定は8月中旬の予定で、予算は388万800円を予定しております。

続きまして、防火水槽修繕事業についてでございます。

該当地区は由津里地区でございます。防火水槽から漏水し水量が確保できないため、工事に取りかかっております。完成予定は7月10日で、契約修繕費は42万9,264円でございます。

2ページをお開きください。

最後に、標準消防用機械器具整備事業につきましては、山陽7地区で69万4,920円、赤坂4地区で45万9,800円、熊山7地区で238万9,640円、吉井2地区で133万5,576円となります。発注は6月中旬で、4地区合わせてトータル488万円の事業を進めさせていただきます。

以上でございます。

○委員長（佐藤 武君） ありがとうございます。

ただいま市役所本庁舎の整備事業と消防に係る業務の報告がありました。

これについて質疑がありましたらお願いします。

大口委員。

○委員（大口浩志君） 市民説明とか広報紙、ホームページ等へ御説明をするということでしたので、この資料へも、例えば3ページでしたらそれぞれ協働推進課から始まっているいろいろ書いてありますけど、それぞれの部署の業務開始日、予定日等が落とし込んでいただけたらとより分かりやすかったのかなと市民も思うんではなかろうかと思うんですが、いかがでしょうか。

○管財課長（大窄暢毅君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 大窄管財課長。

○管財課長（大窄暢毅君） 資料につきましては、失礼しました。時期につきまして、大体の予定時期を前回の当委員会とかでは御説明をさせていただきました。ただ、市民の方には、いつというのは大変重要なことになってまいります。その辺は重々説明ができるように工夫しながらしたいと思います。次回の当委員会では、説明内容、資料もある程度きちっとお示しながら説明内容等も御説明をさせていただきたいと思いますので、その辺で御理解いただきたいと思っております。ありがとうございます。

○委員長（佐藤 武君） ほかにありますか。

特にございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（佐藤 武君） 特にないようではすけれども、ここで皆さんにちょっと御相談なんですけれども、先ほど執行部のほうから市民説明会が7月下旬に開催したいというような御発言もありました。それを受けて、7月の総務委員会ですが、7月19日に予定させていただきたいと思っておりますので、委員の皆さん、予定をしてください。

そうした中で、今日、市庁舎の改修事業について執行部から説明がありました。これを総務委員以外の議員さんにもお知らせする必要があるということで、資料だけ配付というのも説明が十分でないかなと思いますので、できましたら市民説明会の前に全員協議会を議長のほうにお願いして、19日もしくは20日、日にちはタイトになりますけれども、委員の皆さんに御了解いただければ、議長のほうに全員協議会の開催をお願いしたいというふうに考えております。

それでもう一件、大口委員から先日、旧消防本部庁舎の改修がほぼ終了したので新しく完成した部分を視察してはいかがですかという御提案があって、今日は無理ですよというお話をする中で、次回の7月19日の委員会終了後に視察は可能だという執行部の了解はいただいておりますけれども、19日の終了後に視察をするのであれば全員協議会は20日に予定したほうがいいのかなとは思いますが、皆さん、御意見があればお願いしたいと思いますが。予定があったらいけませんので、皆さん、19、20日の辺りでよろしいですか。

○委員（松田 勲君） できたら19日。

○委員長（佐藤 武君） じゃあ、19日の、大口委員、視察のお話もあったんだけど、どうしましょうか。

○委員（大口浩志君） そしたら、全体の都合で。

○委員長（佐藤 武君） よろしいですか。

ほんなら、視察はちょっと中止ということで、7月19日に10時から委員会を開いて、それから午後から全員協議会を議長のほうへお願いするというので、皆さんよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（佐藤 武君） 執行部のほうも、それで日程的にはよろしいでしょうか。

19日の午後からということで。よろしいですか。

○財務部長（戸川邦彦君） ちょっと確認をしますけれども。

○委員長（佐藤 武君） 予定をしていただけますか。

○財務部長（戸川邦彦君） はい。

○委員長（佐藤 武君） 説明については、先ほどの管財課長の説明プラスアルファという形になると思いますけれども、そういうことで予定をお願いしたいと思います。

それでは、ほかに特に何かございますか。

○委員（大口浩志君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 大口委員。

○委員（大口浩志君） 交通安全という視点からちょっとお願いをできたらと思うんですが。

石相小学校近辺の歩道工事という区画工事が進んだのは御存じの方もおられると思いますが、地元説明によると、ちょっと割かし長引くというようなことも伝え聞いております。そこで、石相小学校からすぐのところのカーブミラーが工事に伴ってないなと思ったら、取って近所に横倒しで寝てるので、仮設でもいいので何とかそのミラーが見えるようにだけ御配慮を。学校の近くで事故を誘発するのはあまりうれしくないなので、もし可能でしたら、仮設でも結構ですので御配慮をいただけたらと思います。

○くらし安全課長（岡本和典君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 岡本くらし安全課長。

○くらし安全課長（岡本和典君） すぐ確認をしまして、可能な限りで対応をさせていただきたいと思います。

○委員長（佐藤 武君） ほかにございますか。

下山委員。

○委員（下山哲司君） その他のその他ということで、庁舎で職員さんの食堂をというような話が出ったと思うんですが、それは協議してみたんですかね、その後。全くやってないんですか。その辺をちょっと。

○管財課長（大窄暢毅君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 大窄管財課長。

○管財課長（大窄暢毅君） 協議といたしますか、検討はさせていただきます。福利厚生的一面でありますとか、そういったところから、本当にできればいいんですけど、執務スペース、そういったところでありますとか、市民の方のそういった利用して利便性を高めていくといった中で、なかなかそのスペースが確保できないというのが現状でございます。

ただ、資料が戻ってしまうんですけども、財務部資料の11ページに本庁舎改修後1階の平面図がございます。ちょっと一部、薄くて見にくいところもございますが、その右側の辺りに、広いスペースを確保して、執務室としての利用も想定しておりますが、市民の方がいろんな空間を利用できるような、そういった多目的なものというふうに考えております。食堂として利用できるかどうかというのはちょっとここではお話しできないんですが、市役所の庁舎という制限、ルールの中で、可能な限りそういった憩い、休憩のスペースとかというのは確保していきたいと考えております。

協議検討はさせていただきます。

以上です。

○委員長（佐藤 武君） 下山委員。

○委員（下山哲司君） その他のその他じゃけんあまりしつこう言いとうないんじゃけど、議員さんの皆さんの話を聞くと、こういう市民が使うスペースが庁舎内に必要なかというような御意見も皆、多々言われる人もおるし、それから職員さんが朝から来て帰るまで休憩することもないようじゃあ、もう全くそれは、職員さんがストレスがたまって、変な言い方じゃけど、鬱になったりする人も出てくるんじゃないかと思うんですよ。息抜きをする場というのは、職員さんは人間じゃから、それは優先的に。市民も大事じゃけど、市民を世話するのは職員さんなんじゃから、その辺は優先的に考えるべきだと私は思うんですが、一言市長から御意見いただければお聞きしてえと思います。

○委員長（佐藤 武君） 友實市長。

○市長（友實武則君） 先ほどの管財課長の説明に補足あるいは訂正で言わせていただきます。

庁舎の床面積が足りないから設置しないという説明をしましたが、それは違います。床面積が足りないわけではなく、この食堂というのが営業上、このお昼の昼食だけを営業するというのが、ごく最近では、営業的に成り立たないということから、小規模、中規模な会社の食堂業務というのは撤退していく方向があるのも確かです。ですので、今この赤磐市役所内に何らかの形で食堂というのは、これはなかなか困難だという判断は、残念ながらさせていただいております。

かつて山陽町役場の時代に公民館の一室に飲食ができるレストランが存在していましたが、経営上成り立たないということから撤退されています。そういったことを考えますと、食堂を設けるということには相ならないのかという判断でございます。

しかしながら、先ほど下山委員がおっしゃったように、職員が昼食を取るスペース、あるいはちょっとお茶を飲んで休憩を取るスペース、こういったものの存在は必要性を感じているところでございます。

聞くとところによれば、当番制で昼休みに窓口業務をした職員は、お弁当を食べる場所がない。そのために、駐車場まで行って、自分の通ってきている自家用車の中で昼食を取っているというような、本当に身につまされるお話も私の耳に入ってきております。こういった課題は何としても解消するべきという考えで臨んでいるところでございます。

そういうことで、多目的に活用できるスペースを何か所かに設けていきます。そういった形で、職員が市民の目から非難を浴びないように、はばかることなく休憩ができる、あるいは昼食を取ることができるスペースの確保、これはこの庁舎改修の設計の中に考慮しているポイントでございますので、御理解をいただければと思います。

以上です。

○委員長（佐藤 武君） 下山委員。

○委員（下山哲司君） 食堂が無理なら、もう食堂までいかんでも、職員さんも10時に15分、

お昼に45分、3時に15分というのはあるんでしょう、休憩が、決まったものが。そういうものは、有効に休憩できる場所がなかったら休憩にならるので、時間が決まっても。じゃから、そういう面は、もう福利厚生で絶対やらにゃいけんのじゃ、企業にやれと言うぐらいじゃから、その企業を指導する行政ができませんようじゃあ、そりゃあ駄目なんじゃと僕はそう思うとんで、その他のその他じゃけんちょっと言いよるけど、本番ではあまり言いとうないんで、そういうふうに配慮もそれは市長の権限でしてあげてほしいと私は思います。

以上です。

○管財課長（大窄暢毅君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 大窄管財課長。

○管財課長（大窄暢毅君） 説明が漏れておりました。

先ほどの11ページの図面の中段辺り、職員用の休憩スペースを一応確保はさせていただいております。

すいません、追加で説明をさせていただきました。

○委員長（佐藤 武君） 下山委員。

○委員（下山哲司君） それを言うたら、どのくらい的人数が一度にできる、20人ぐらいはできるんですか。

コーヒーを飲んだり、本当できるぐらいのスペースは取ってあげていただきたいと。これから永久じゃからな。じゃから、ここだけの問題、いつきならいいですけど、ずっとですから、行政がそういうことじゃあちょっとつまらんのじゃなあというふうに思いますので。お願いです。よろしくをお願いします。

○委員長（佐藤 武君） よろしくをお願いします。

ほかにありますか。

○副委員長（安藤利博君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 安藤副委員長。

○副委員長（安藤利博君） ちょっとうちわになりますけど、議会のほうの移転ですけども、これは大まかには8月頃というふうに以前お聞きしてたと思うんですけど、その辺りをもう少し具体的に、日程とかが決まっておればちょっと教えていただけませんか。

○管財課長（大窄暢毅君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 大窄管財課長。

○管財課長（大窄暢毅君） 現在の予定では、7月のもう最終の辺りの予定で、いろんな整備とかも進めております。ちょっとその進行状況によりまして8月にずれ込む可能性はありますが、今の現在の予定では7月30、31日の辺りで移転と考えております。

以上です。

○財務部長（戸川邦彦君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 戸川財務部長。

○財務部長（戸川邦彦君） 議会の移転につきましては、今課長が申し上げたのはあくまで予定でございます。はっきり日程が決まりましたら、また議会事務局であり、議長であり、移転の日程をお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願いします。

○委員長（佐藤 武君） よろしく申し上げます。

松田委員。

○委員（松田 勲君） 話が戻って申し訳ないんですけど、私も食堂をつくるというのは難しいと思うんです。今企業も正直減っているし、つくっても使ってる人がだんだん減ってきてるのが現状なんです。

市民の方が1階とか2階とかを通られるときに食べてる姿というのが見られるというのは職員にとってもつらいと思うんで、それをできるだけ隠すような工夫もしていただきたい。今この図面を見たら、3階なんかは議会の関係が多いんですけど、ちょっと会議室も増えたりしてるんですね。必要だから増えたのかもわからないんですけど、議会なんかはそんなにしょっちゅう毎日やってるわけじゃないんで、一部新しく、例えば議長室の隣の会議室があるんですけど、その間のところとか、そういったところに開放するとか、何かもうちょっと考えられたらいいんじゃないかなと。3階を議員独占じゃなくて、職員の方々が憩いの場になるような。3階だったら、ふだんどど気を遣うことはないと思うんですよね。だから、そういう意味で1階、2階がかなり詰まってる割には3階がそんなには使っていないところもあるんで、もう少しこの辺を考えて、さっき言った1階の今の休憩する場所はそんなにようけ入れないと思うんですよね、スペース的に。これから密になっちゃいけないということもあるんで、3階と1階とに分けてできるようなことも考えられたらいいんじゃないかなと思うんですけど、そういう案でちょっとまた考えてみてください。

○財務部長（戸川邦彦君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 戸川財務部長。

○財務部長（戸川邦彦君） ありがとうございます。

いろいろ多方面で考えていきたいと考えています。1階部分は来客が、どうしても目があるので、2階部分にも一応オープンフロア、多目的のスペースを設けてあります。今おっしゃってくださったように、視線をちょっと隠す、誘導できるような形で、そのオープンフロアなんか有効に使えるように考えていきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。

○委員長（佐藤 武君） 今後、検討していただくということで。

○委員（下山哲司君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 下山委員。

○委員（下山哲司君） 松田委員の後押しじゃねえけど、もう会議室とそのへりの2つの小さい部屋は、のうたって議会はやれるんで、これは遠慮なしに使うてもらやあええと思うよ。そ

これは議長のほうから申出をしてもろうてもええぐらいじゃけえ、3階が全部議員が使うもんじやという考え方はもうこれから先は必要ねえと思うんで、遠慮なしに使うてもろうたらええんじゃないかと僕は思います。応援します。

○委員長（佐藤 武君） 保田委員。

○委員（保田 守君） 一般質問させてもろうて、いろいろ皆さんから意見が出てくるというのは本当によかったと思います。お弁当なり休息を取って昼からぜひ職員の活力が、元気が出る形のものを提供していただきたいと思います。よろしく願います。

○委員長（佐藤 武君） ありがとうございます。

しっかりと応援の発言がありましたので、よろしく願います。

ほかにないですね。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副委員長（安藤利博君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 安藤副委員長。

○副委員長（安藤利博君） ちょっと私が聞き漏らしてたかもわからないんですけど、防災マップなんですけど、繰越明許費のほうで、当初5月ぐらいだったのが、今度7月になってますよね、完成予定といいますか。今、どの辺りまで進んで、いつ頃、市民に配布される。分かってたら、その辺をちょっと教えていただければ。

○くらし安全課長（岡本和典君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 岡本くらし安全課長。

○くらし安全課長（岡本和典君） 大変失礼しました。本来でしたら今日御報告をしないといけない案件だったかもわかりません。

完成して納品をしていただいております。今日、7月号の広報配布と併せまして、市民の方に配布をさせていただいております。窓口での配布も今日から対応させていただいてるという状況でございます。

○委員長（佐藤 武君） よろしいか。

○副委員長（安藤利博君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 安藤副委員長。

○副委員長（安藤利博君） 一般質問でも市民バスのことを質問させていただいてたんですけど、例の公共交通計画の調査委託の業者、これはもう正式に決まったんでしょうか。プロポーザルで募集されたと思うんですけど。決まれば、どこの業者さんか辺りを教えていただければありがたいです。

○政策推進課長（山崎和枝君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 山崎政策推進課長。

○政策推進課長（山崎和枝君） 公共交通の次期計画につきましては、本年度は調査、それか

ら次年度は計画策定という準備で進めさせていただいております、プロポーザルを5月にさせていただきますまして、こちらの公共交通会議が事業主体ということになるんで、そちらのほう  
が事業主体になります。

業者さんにつきましては、アテナさんという業者になりまして、公共交通、交通計画等が専門という業者さんになります。こちらは島根県が所在ということでございます。

簡単ですが、以上です。

○委員長（佐藤 武君） よろしいですか。

○副委員長（安藤利博君） ありがとうございます。

○委員長（佐藤 武君） それでは、ほかにないということで、総務常任委員会を閉会したいと思います  
と思いますが、閉会に当たりまして、前田副市長から御挨拶をお願いします。

○副市長（前田正之君） 委員長。

○委員長（佐藤 武君） 前田副市長。

○副市長（前田正之君） 本日は大変お忙しい中、総務常任委員会を開いていただきましてあ  
りがとうございます。

議第37号を慎重に御審査をいただきまして御可決をいただきましたこと、ありがとうございます  
ます。

また、その他、進捗状況等におきまして御報告をさせていただきましたが、皆様方から非常  
にいろんな御意見をいただきました。また、庁舎改修につきましては、職員の職務環境につ  
きましてもいろいろと御配慮いただくような御意見もいただいております。ありがたく御意見を  
いただき、これから調整をして、最終の事業の進行のほうに結びつけたいと思います。

本日は誠に忙しい中、ありがとうございます。

○委員長（佐藤 武君） ありがとうございます。

以上で総務常任委員会を閉会いたします。

なお、次回の委員会は7月19日10時からとしますので、よろしく願いいたします。

大変お疲れさまでした。ありがとうございます。

午前10時53分 閉会